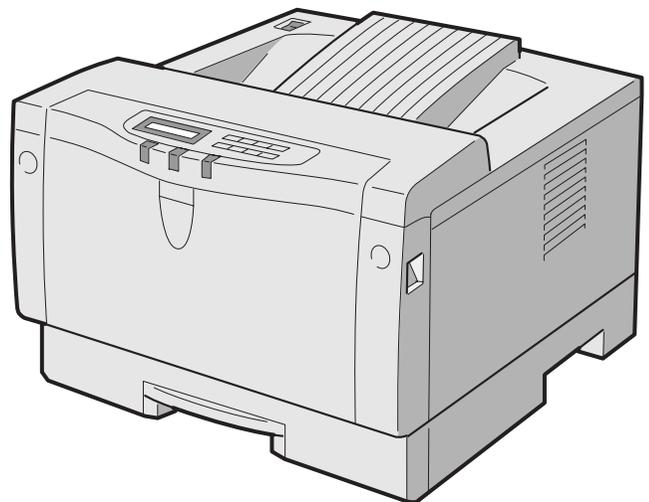


# 基本操作編

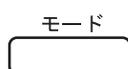
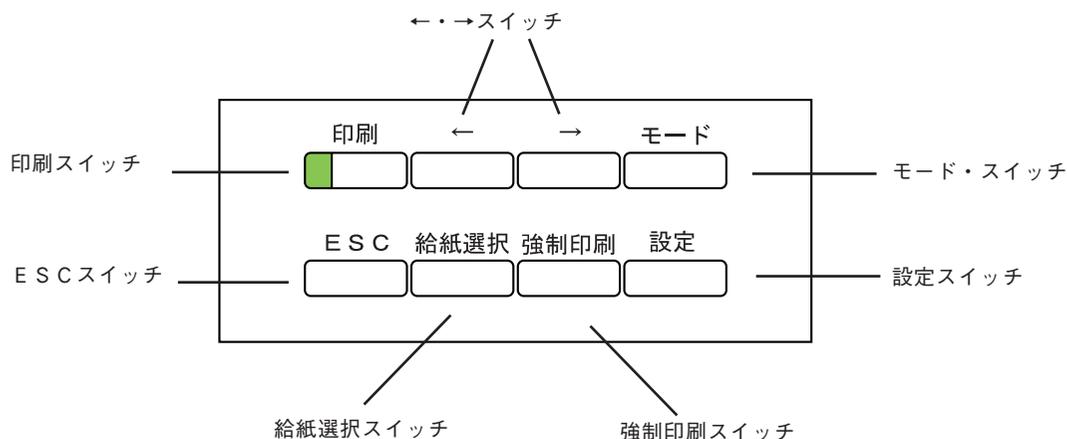


# 操作パネルの使い方

操作パネルには、メッセージが表示されたり、設定を行ったりする液晶表示部と、各種の印刷操作のためのスイッチやランプがあります。各スイッチのはたらき、ランプや液晶表示部の見かたを説明します。

## スイッチの使い方

各スイッチは、印刷の際のいろいろな操作やメニューで設定を行うときに使います。



### モード・スイッチ

メニューを使って各種設定を行うモードに切り替えます。メニューでの設定を終了するときにも、このスイッチを押します。

「モード設定の基本操作」(P.92)を参照してください。

データ有ランプが点灯/点滅しているときには、使用できません。



### ←・→スイッチ

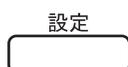
モード設定時、メニューを使って各種設定を行う際に、選択したい項目を表示するのに使用します。

「モード設定の基本操作」(P.92)を参照してください。



## 印刷スイッチ

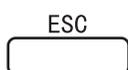
印刷可能状態と、印刷不可状態を切り替えます。押すたびに、本スイッチ上印刷可ランプの点灯（印刷可能）と消灯（印刷不可）が切り替わります。また、アラーム音が鳴っているときに、このスイッチを押すとアラーム音が止まります。



## 設定スイッチ

モード設定時、メニューを使って各種設定を行う際に、選択した項目を設定するのに使用します。

「モード設定の基本操作」(P.92)を参照してください。



## ESCスイッチ

モード設定時、メニューを使って各種設定を行う際に、1つ前の状態に戻すはたらきをします。

「モード設定の基本操作」(P.92)を参照してください。

印刷不可状態で押した場合の機能については、

「印刷取消要求」(P.174)を参照してください。



## リセット・スイッチ

**(ESCスイッチを押しながら設定スイッチを押す)**

リセットを行います。リセットを行うと、電源をOFFにして続いてONにしたのと同じ状態になり、強制的に印刷を取り消し、受け取り済みのデータを消去し、各設定値を初期値に戻します。

「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.65)を参照してください。



## 給紙選択スイッチ

現在の給紙部を切り替えます。押すたびに、給紙部（前面給紙トレイ、第1給紙カセット、第2給紙カセット）を示す液晶表示部の給紙項目表示が切り替わります。

「給紙部を選ぶ」(P.44)を参照してください。



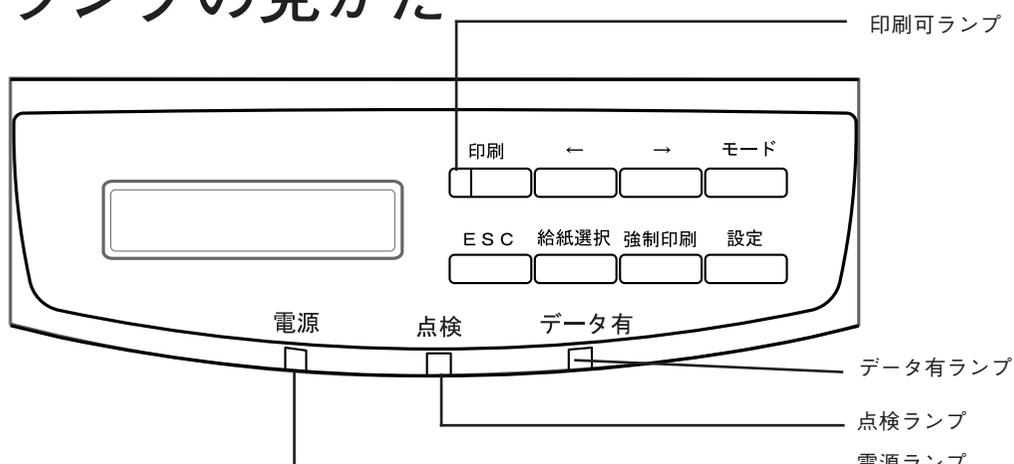
## 強制印刷スイッチ

プリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。

「残ったデータを強制的に印刷するには」(P.64)を参照してください。

データ有ランプが点滅しているときには、使用できません。

# ランプの見かた



## 電源ランプ

プリンターの電源が入っているときに点灯します。

## 点検ランプ

次のときに点灯し、点灯と同時に液晶表示部に状態を示すエラー・メッセージが表示されます。エラー・メッセージの内容によって、原因を判断し対処してください。

### ・エラーが発生したとき

「エラー・メッセージが表示されたとき」(P.181)を参照してください。

### ・用紙がなくなったとき、および紙詰まりが起きたとき

用紙の補給方法については、

「給紙カセットに用紙をセットする」(P.16)

「前面給紙トレイに用紙をセットする」(P.42)

および「詰まった用紙を取り除く」(P.66)を参照してください。

### ・EPカートリッジのトナーが少なくなったとき

「EPカートリッジを交換する」(P.77)を参照してください。



EPカートリッジのトナーが少なくなった場合は、このままの状態でも印刷を続けると、印字が薄くなったり、印刷されない箇所ができたりします。ただし、EPカートリッジを取り出して左右に振ってみると、再び印刷できるようになることがあります。

左右に振っても、印刷状態がよくなる場合には、トナーが残っていません。新しいEPカートリッジに交換してください。

### ・前面カバーが開けられたとき

前面カバーを押して確実にロックして閉じます。

- ・給紙ローラー／転写ローラー／定着ユニットの交換メッセージが表示されたとき

ご購入いただいた販売店にご連絡ください。

データ有



### データ有ランプ

プリンターがデータを受け取り、印刷するまでの間、点滅します。印刷終了後に消灯します。

印刷終了後もデータが残っている場合には、点灯状態になります。この場合には、強制印刷スイッチを使って強制印刷することができます。

強制印刷については、「残ったデータを強制的に印刷するには」(P.64)で説明しています。

印刷可



### 印刷可ランプ

印刷可能状態のときに、点灯します。このランプが消灯していると、印刷できません。電源をONしたばかりのときと、パワー・セーブ・モードから印刷可能状態になるまで、このランプが点滅状態になります。

印刷スイッチを押すと、点灯（印刷可能状態）と消灯（印刷不可状態）を切り替えることができます。

- ・点灯（印刷可能状態）

液晶表示部には「インサツ カノウ」と表示されます。システム・ユニットからデータが送られてくると、受け取って印刷を行います。

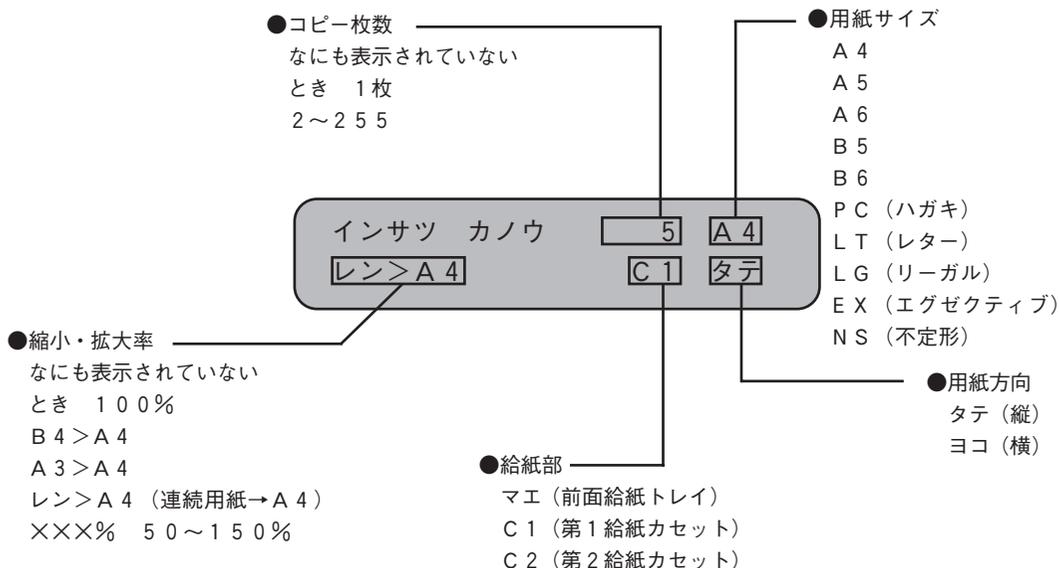
- ・消灯（印刷不可状態）

システム・ユニットからデータが送られても、受け取りません。

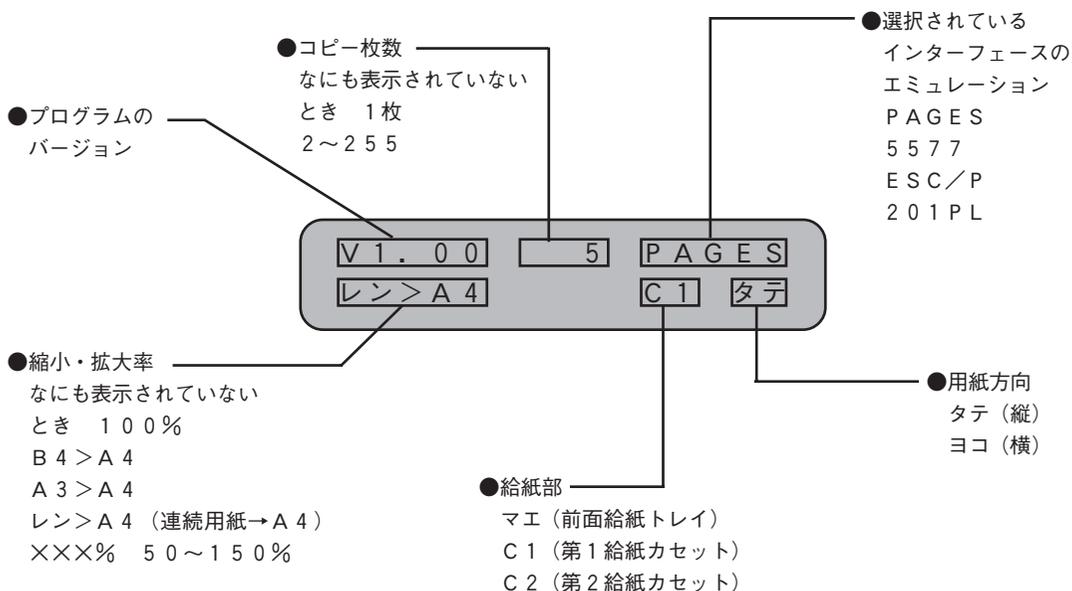
# 液晶表示部の見かた

液晶表示部には、次のような情報が表示されます。

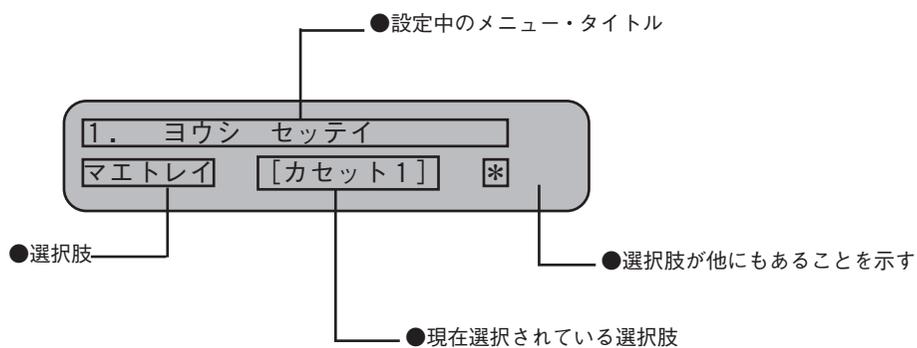
## 印刷可能状態



## 印刷不可状態



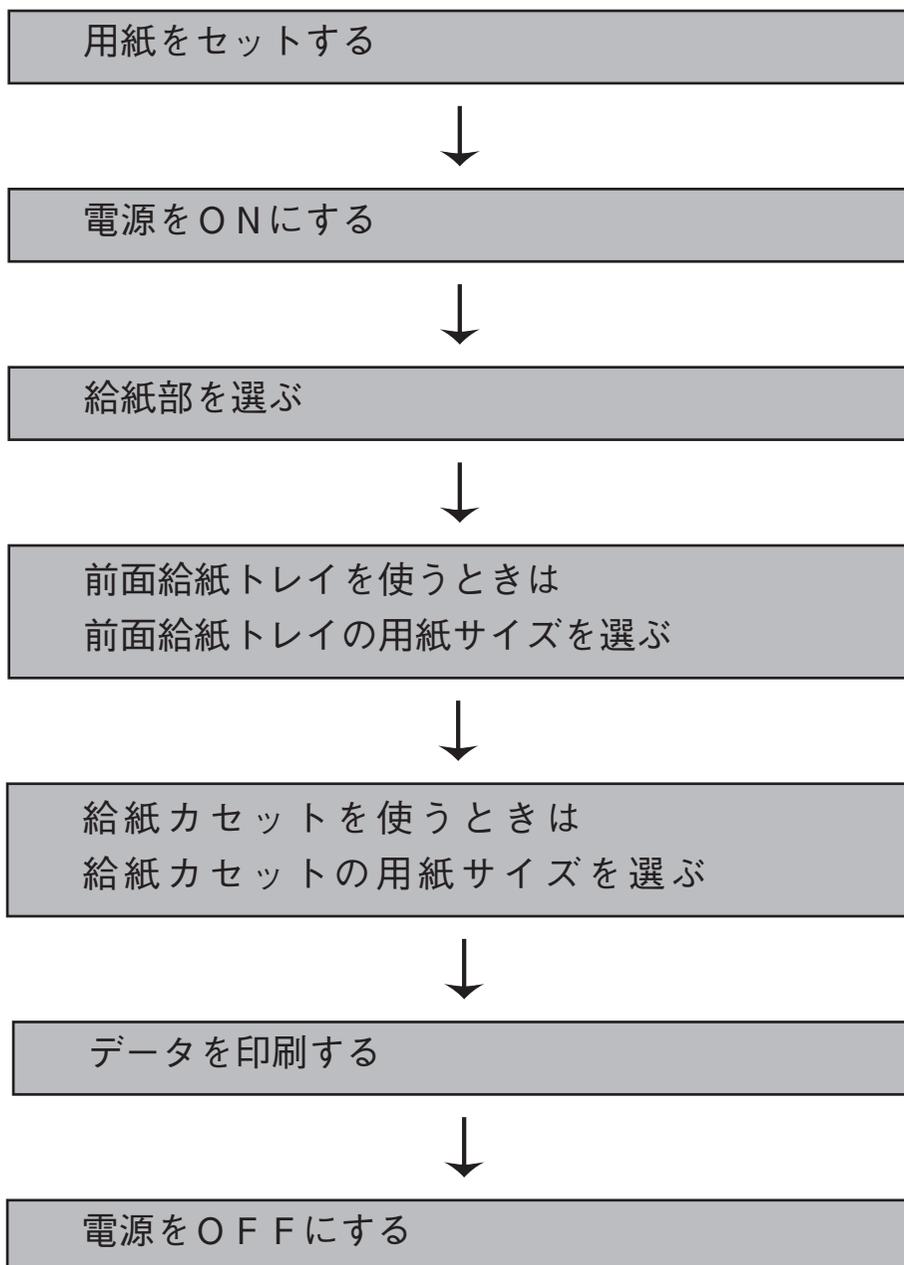
# モード設定



# 基本的な印刷手順

通常システム・ユニットから送られてきたデータをプリンターで印刷するときには、次のような手順で行います。

## 印刷手順の流れ



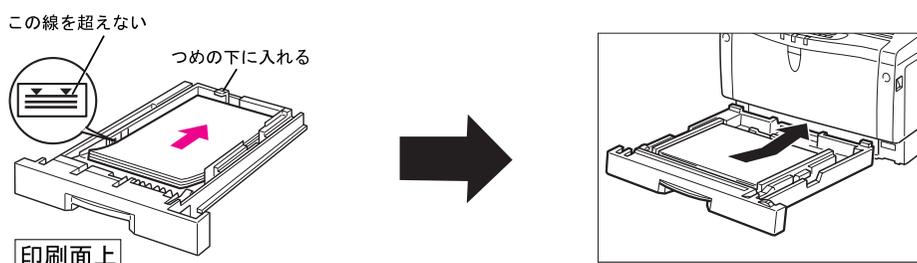
# 用紙をセットする

用紙は、給紙カセットまたは前面給紙トレイにセットします。



ピン、クリップ、ステープラーの針など金属類でとめた紙を使用しないでください。故障の原因となります。

## 給紙カセットに用紙をセットする



給紙カセットへの用紙のセット方法については、設置編で詳しく説明しています。

「給紙カセットに用紙をセットする」(P.16)を参照してください。

使用できる用紙や、セットできる枚数など、用紙についての詳細は「付録A 用紙について」(P.196)を参照してください。

## 給紙カセット

A4/レターサイズの内紙が250枚セットできます。

また別売の500枚給紙ユニットを用いるとA4/レター/B5サイズの各用紙が500枚セットでき、給紙カセットには合計最大750枚の内紙がセットできます。

詳しくは「付録D 500枚給紙ユニットの装着」(P.206)を参照してください。

# 前面給紙トレイに用紙をセットする

前面給紙トレイには、A4、A5、A6、B5、B6、PC（ハガキ）、LT（レター）、LG（リーガル）、EX（エグゼクティブ）の各用紙サイズおよびNS（不定形）幅90mm X 長さ148mm～幅216mm X 長さ356mmの用紙がセットできます。



A4、A5、A6、B5、B6、PC（ハガキ）、LT、LG、EXの各用紙は縦向きにセットしてください。ただし用紙を不定形としてセットする場合は除きます。



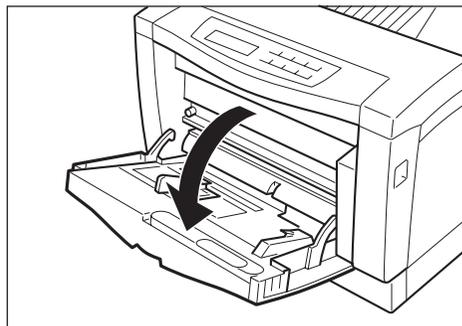
前面トレイに設定した用紙サイズより、大きな用紙をセットして印刷をおこなうと、紙詰まりのエラーが発生することがあります。

## 操作の手順

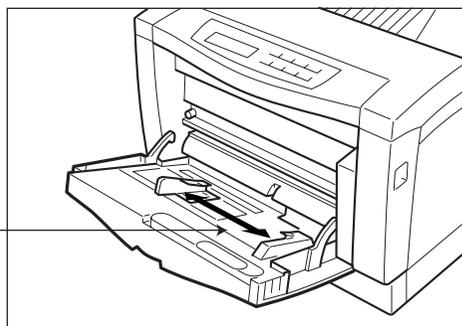
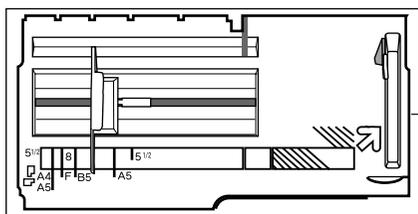
- 1 プリンター前面の上部中央にあるくぼみに指をかけて、前面給紙トレイを開けます。



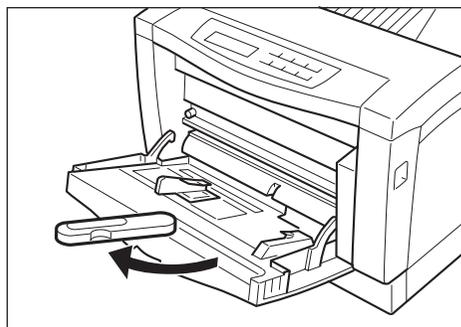
前面給紙トレイは、約70°の角度に開きます。前面給紙トレイに必要以上の力をかけたり、用紙以外の重い物を載せないでください。破損の原因になります。



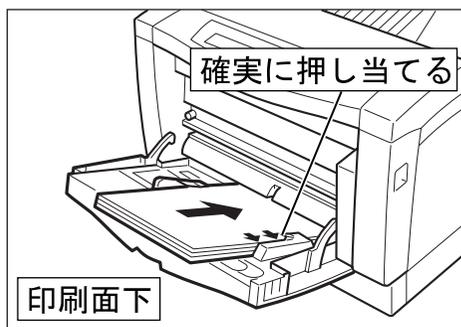
- 2 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせてます。



- 3 用紙サイズがB 5 サイズより長い場合は、用紙支持棒を出します。



- 4 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を下にして、差込口に軽く突き当たるまで入れます。



折り目やしわの入った用紙は使用しないでください。

最大収容枚数（約100枚）以上の用紙を載せないでください。

MEMO

前面給紙トレイにセットできる用紙枚数	
推奨用紙（A 4 サイズ以下）	100枚
推奨用紙（A 4 サイズを超えるサイズ）	10枚
官製ハガキ	40枚
ラベル用紙	1枚
OHP用紙	1枚

# 電源を入れる

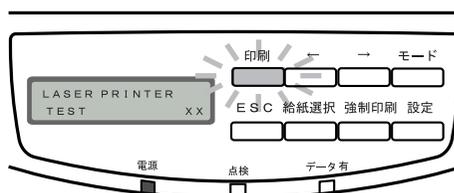
用紙がセットできたら電源を入れて、システム・ユニットからのデータを印刷します。

## 操作の手順

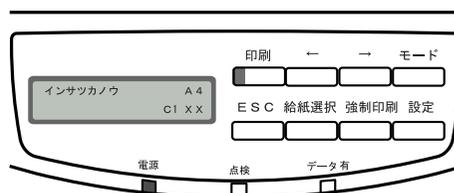
- 1 電源スイッチのON ( | on ) 側を押し電源を入れます。操作パネルのランプが次のように変化します。



まず、すべてのランプが順次点灯します。



次に印刷ランプが点滅します。



最後に印刷ランプが点灯し、液晶表示部に上のようなメッセージが表示され、データを受信できる状態（印刷可能状態）になります。

## 給紙部を選ぶ

操作パネルを使って給紙部（どこから給紙するのか）を選択します。給紙部の初期値（電源を入れたときの設定値）は、出荷時には第1給紙カセットに設定されています。

インサツ	カノウ	A 4
		C 1
		タテ

MEMO

添付のプリンター・ドライバーを使用する場合や給紙部を選択できるアプリケーションをご使用の場合は、プリンターで給紙部を選ぶ操作は必要ありません。

## 給紙カセットを使うとき

別売の500枚給紙ユニットを増設していない場合は、給紙部を選ぶ操作は必要ありません。

別売の500枚給紙ユニットが増設されていて、増設されたカセットから給紙したいときは、目的の給紙カセットを選びます。

「用紙の設定」P.100を参照してください。

## 前面給紙トレイを使うとき

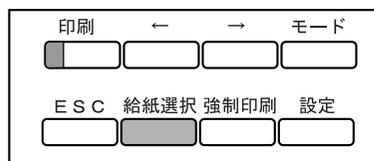
前面給紙トレイを使うときは、給紙部を前面給紙トレイ「マエ」に設定します。



電源を入れる際、前面給紙トレイに用紙がセットされている場合は、いったん用紙を取り出して、電源を入れた後に用紙をセットしてください。

### 操作の手順

- 1 給紙選択スイッチを押して「マエ」を表示させます。給紙選択スイッチを押すたびに、液晶表示部の給紙項目の表示が順に切り替わります。



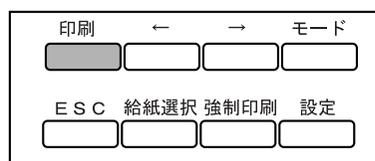
プリンターがエラー状態だったり、印刷データが残っている状態や印刷処理中の場合には、給紙選択スイッチは操作できません。このような場合には、エラー状態を解除したり、強制印刷またはリセットを行ってください。

エラー状態を解除する方法は「異常時の診断」(P.178)、強制印刷は「残ったデータを強制的に印刷するには」(P.64)、リセットは「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.65)をそれぞれ参照してください。

V 1 . 0 0

マエ タテ

- 2 印刷スイッチを押します。  
印刷可能状態になります。

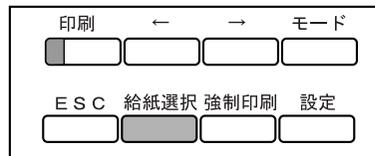


## 初期値を変更する

給紙部の初期値を変更した場合には、電源スイッチを切っても変更した設定値が有効になります。

### 操作の手順

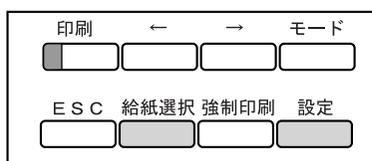
- 1 給紙選択スイッチを押して、使用する給紙部を表示させます。給紙選択スイッチを押すたびに、液晶表示部の給紙項目の表示が順に切り替わります。



プリンターがエラー状態だったり、印刷データが残っている状態や印刷処理中の場合には、給紙選択スイッチは操作できません。このような場合には、エラー状態を解除したり、強制印刷またはリセットを行ってください。

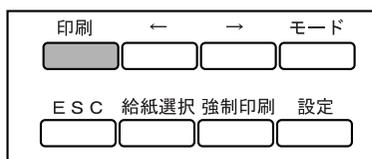
エラー状態を解除する方法は「異常時の診断」(P.178)、強制印刷は「残ったデータを強制的に印刷するには」(P.64)、リセットは「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.65)をそれぞれ参照してください。

- 2 設定スイッチを押しながら給紙選択スイッチを押します。  
メッセージが表示され、給紙部の初期値が設定されます。



セッテイヲホソクンシテイマス

- 3 印刷スイッチを押します。  
印刷可能状態になります。



インサツ カノウ A 4  
C 1 タテ

## 用紙方向を選ぶ

操作パネルを使って用紙方向を選択します。用紙方向の初期値（電源を入れたときの設定値）は、出荷値には縦に設定されています。

インサツ カノウ A 4  
C 1 タテ

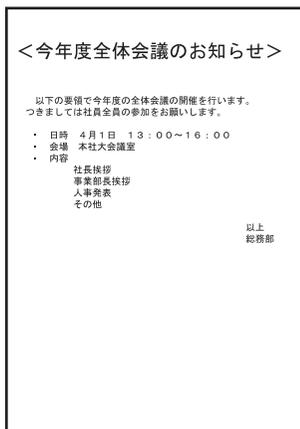


添付のプリンター・ドライバーを使用する場合や用紙方向を選択できるアプリケーションをご使用の場合は、プリンターで給紙部を選ぶ操作は必要ありません。

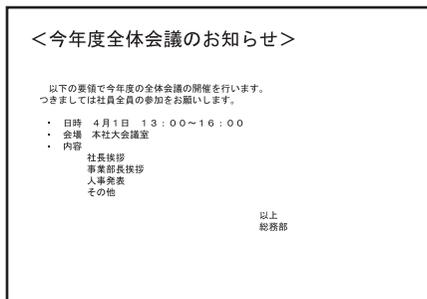
# 用紙方向について

用紙方向とは、用紙の長辺をデータに対して縦にとるか、横にとるかをいいます。

## 用紙方向が「縦」の場合

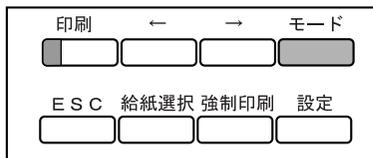


## 用紙方向が「横」の場合



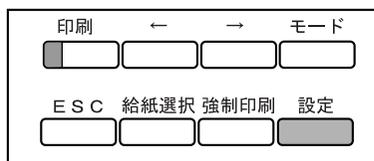
## 操作の手順

- 1 モード・スイッチを押して、モード設定に入ります。  
表示が右のようになります。



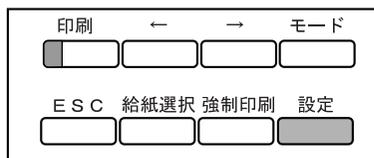
\*\* セッテイ コウモク \*\*  
1. ヨウシ セッテイ

- 2 設定スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



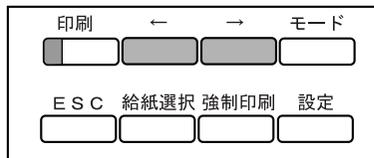
1. ヨウシ セッテイ  
[マエトレイ] カセット 1

- 3 設定スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



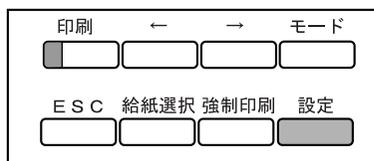
マエトレイ  
[マエトレイ ヨウシサイズ] \*

- 4 ←スイッチまたは→スイッチを  
押し、用紙方向を選択します。



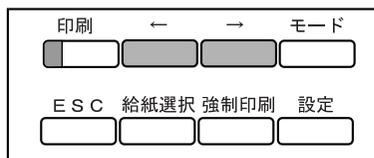
マエトレイ  
[ヨウシ ホウコウ] \*

- 5 設定スイッチを押します。  
表示が右のようになります。  
[ ] で囲まれているのが、現在選択されている用紙方向です。

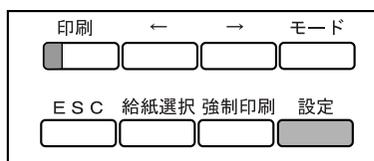


ヨウシ ホウコウ  
[タテ] ヨコ

- 6 用紙方向を設定します。  
←スイッチまたは→スイッチを  
押し、用紙方向を選択します。

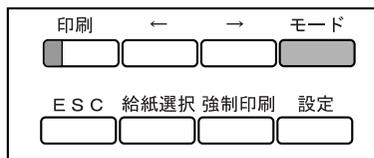


- 7 設定スイッチを押します。  
用紙方向が設定されます。



マエトレイ  
[ヨウシ ホウコウ] \*

- 8 モード・スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セッテイ ヲ ホゾンシマスカ？  
[スル] シナイ イチジホカン

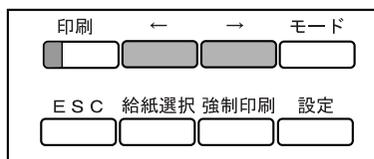
9 ←スイッチまたは→スイッチを押し、設定値の保存方法を選択します。

[スル]：初期値がいま設定した内容に変更されます。

[シナイ]：いま設定した内容が取り消されます。

[イチジホカン]：電源スイッチを切るか、リセットするまで、いま設定した内容で印刷されます。いったん電源スイッチを切ったり、リセットした後は、初期値に戻ります。

「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.65)を参照してください。



# 前面給紙トレイの用紙サイズを選ぶ

前面給紙トレイを使って印刷する場合のみ、ここでの操作を行います。  
操作パネルを使って、前面給紙トレイで使用する用紙のサイズを選択します。

用紙サイズを変更する方法には、一時的に変更する方法と、初期値を変更する方法があります。

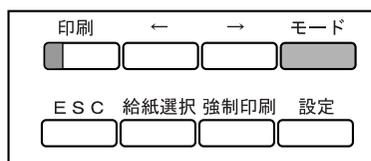
選択できる用紙サイズは次のとおりです。

サイズ	用紙をセットする方向
A 4 A 5 A 6 B 5 B 6 P C (ハガキ) L T (レター) L G (リーガル) E X (エグゼクティブ)	縦置き方向にセット
フテイケイ (不定形：上記以外のサイズ)	サイズによって縦または横置き方向にセット

不定形用紙以外は、前面給紙トレイに用紙を縦置き方向にセットしてください。  
「フテイケイ」の場合には、設定した用紙サイズの縦／横に合わせて用紙をセットします。設定可能な範囲は、横が90～216mm、縦が148～356mmです。

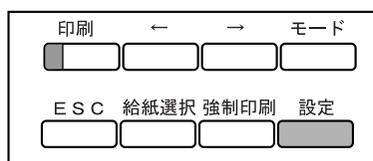
## 操作の手順

- 1 モード・スイッチを押して、モード設定に入ります。  
表示が右のようになります。



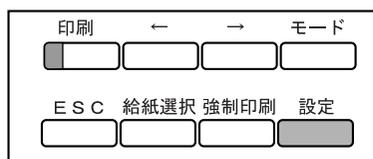
\*\*\* セッテイ コウモク \*\*\*  
1. ヨウシ セッテイ

- 2 設定スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



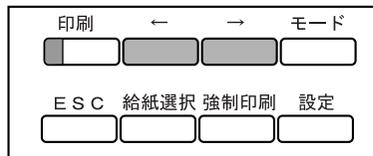
1. ヨウシ セッテイ  
[マエトレイ] カセット 1

- 3 設定スイッチを2回押します。  
表示が右のようになります。  
[ ]で囲まれているのが、現在選択されている用紙サイズです。



マエトレイ ヨウシサイズ  
[A4] A5 A6 \*

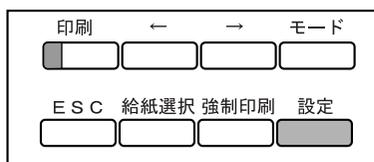
- 4 ←スイッチまたは→スイッチを  
押し、用紙サイズを選択しま  
す。



「フテイケイ」を選択した場合には、この後の手順が異なります。  
手順5から『「フテイケイ」(不定形)を選択した場合』(P.55)を参照してく  
ださい。

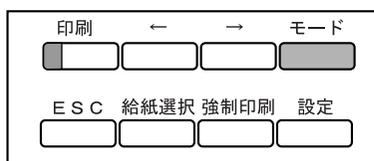
## 「フテイケイ」以外の用紙サイズの場合

- 5 設定スイッチを押します。  
用紙サイズが設定されます。



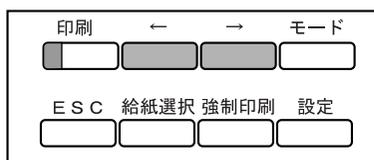
マエトレイ  
[マエトレイ ヨウシサイズ] \*

- 6 モード・スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セッテイ ヲ ホソクンシマスカ？  
[スル] シナイ イチジホカン

- 7 ←スイッチまたは→スイッチを  
押し、設定値の保存方法を選択  
します。



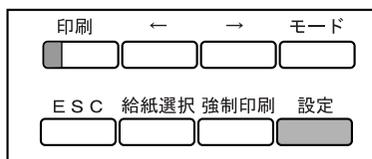
[スル]：初期値がいま設定した  
内容に変更されます。

[シナイ]：いま設定した内容が  
取り消されます。

[イチジホカン]：電源スイッチ  
を切るか、リセットするまで、い  
ま設定した内容で印刷されます。  
いったん電源スイッチを切った  
り、リセットした後は、初期値に  
戻ります。

「リセット、印刷の取り消しをするには」  
(P.65)を参照してください。

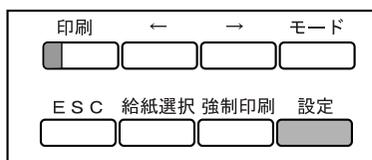
- 8 設定スイッチを押します。  
設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。



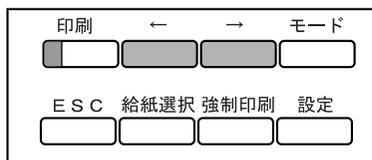
## 「フテイケイ」(不定形) を選択した場合

手順4で、用紙サイズに「フテイケイ」を選択した場合には、用紙の縦／横のサイズを設定する必要があります。手順4からは、次のように操作してください。

- 5 設定スイッチを2度押します。  
表示が右のようになります。

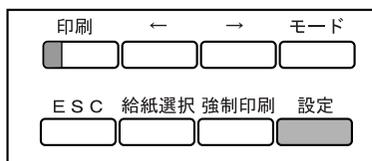


- 6 用紙の横サイズを設定します。  
←スイッチまたは→スイッチを押して用紙の横サイズを90～216 mmの範囲で設定します。←スイッチを押すと数値が減少し、→スイッチを押すと数値が増加します。



横サイズとはプリンターに向かって幅を意味します。

- 7 設定スイッチを押します  
表示が右のようになります。



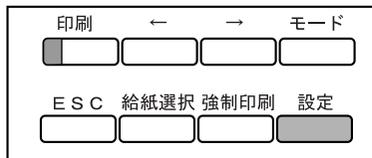
フテイケイ  
[ヨコ] タテ

- 8 用紙サイズの縦を設定します。  
←スイッチまたは→スイッチを  
押して [タテ] を選択し設定ス  
イッチを押します。

横サイズ（手順 6）と同様に、  
用紙の縦サイズを 148～356  
mm の範囲で設定します。

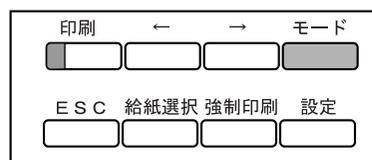
フテイケイ（タテ）  
148 mm

- 9 設定スイッチを押します。  
用紙サイズが設定され、手順 1 の  
表示に戻ります。



フテイケイ  
ヨコ [タテ]

- 10 モードスイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セッテイ ヲ ホソ`ンシマスカ？  
[スル] シナイ イチジ`ホカン

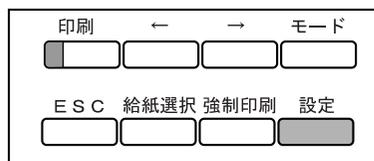
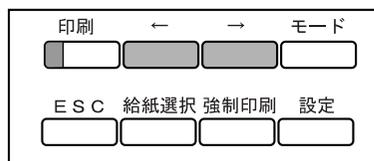
## 11 ←スイッチまたは→スイッチを押し、設定値の保存方法を選択します。

[スル]：初期値がいま設定した内容に変更されます。

[シナイ]：いま設定した内容が取り消されます。

[イチジホカン]：電源スイッチを切るか、リセットするまで、いま設定した内容で印刷されます。いったん電源スイッチを切ったり、リセットした後は初期値に戻ります。

「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.65)を参照してください。



## 12 設定スイッチを押します。設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。



# 給紙カセットの用紙サイズを選ぶ

給紙カセットを使って印刷する場合のみ、ここでの操作を行います。

操作パネルを使って、給紙カセットで使用する用紙のサイズを選択します。

用紙サイズを変更する方法には、一時的に変更する方法と、初期値を変更する方法があります。

選択できる用紙サイズは次のとおりです。

サイズ	用紙をセットする方向
A 4 L T (レター)	縦置き方向にセット

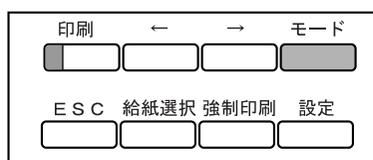


オプションの500枚給紙ユニットをご使用になる場合は、この操作は必要ありません。カセット本体にある、用紙サイズダイヤルを合わせて、用紙サイズを選びます。

詳しくは「付録D 500枚給紙ユニットの装着」を参照してください。

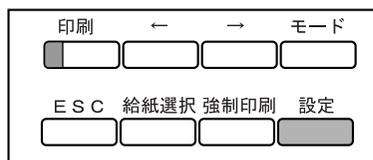
## 操作の手順

- 1 モード・スイッチを押して、モード設定に入ります。  
表示が右のようになります。



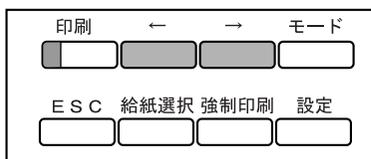
\*\* セッテイ コウモク \*\*  
1. ヨウシ セッテイ

- 2 設定スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



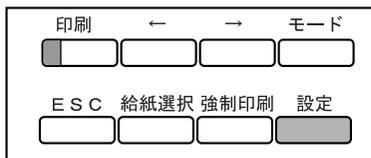
1. ヨウシ セッテイ  
[マエトレイ] カセット1

- 3 ←スイッチまたは→スイッチを押し、カセット1を選択します。



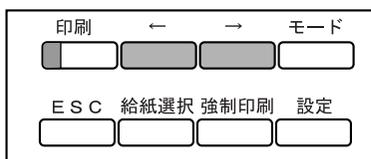
1. ヨウシ セッテイ  
[マエトレイ] カセット1

- 4 設定スイッチを2度押します。表示が右のようになります。  
[ ]で囲まれているのが、現在選択されている用紙サイズです。

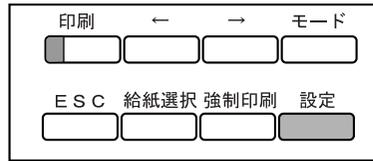


カセット 1 ヨウシサイズ  
[A4] レター

- 5 ←スイッチまたは→スイッチを押し、用紙サイズを選択します。

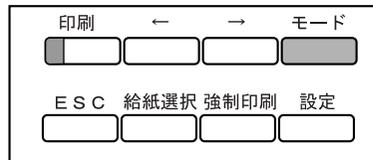


- 6 設定スイッチを押します。  
用紙サイズが設定されます。



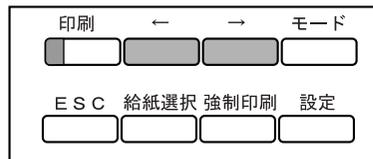
カセット 1  
[ヨウシサイズ] \*

- 7 モード・スイッチを押します。  
表示が右のようになります。



セッテイ ヲ ホソ`ンシマスカ？  
[スル] シナイ イチジ`ホカン

- 8 ←スイッチまたは→スイッチを  
押し、設定値の保存方法を選択  
します。



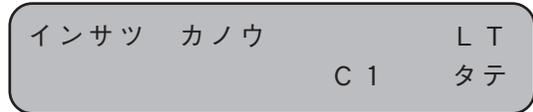
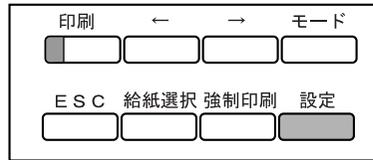
[スル]：初期値がいま設定した  
内容に変更されます。

[シナイ]：いま設定した内容が  
取り消されます。

[イチジホカン]：電源スイッチ  
を切るか、リセットするまで、い  
ま設定した内容で印刷されます。  
いったん電源スイッチを切った  
り、リセットした後は、初期値に  
戻ります。

「リセット、印刷の取り消しをするに  
は」(P.65)を参照してください。

- 9 設定スイッチを押します。  
設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。

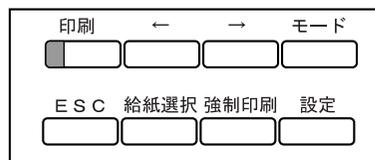


# 印刷する

システム・ユニットから送られてくるデータを印刷します。

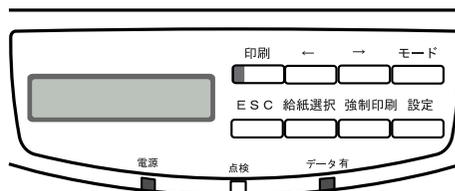
## 操作の手順

- 1 印刷ランプを確認します。  
印刷ランプが点灯している（印刷可能状態である）ことを確認します。もし、印刷ランプが消えているときには、印刷スイッチを押して、印刷ランプを点灯させます。



インサツ カノウ A 4  
C 1 タテ

- 2 システム・ユニットからデータを送ります。  
データが送られると、データ有ランプが点滅しデータ処理が始まります。



シヨリチュウ A 4  
C 1 タテ

- 1 ページ分のデータ処理が終了すると印刷が始まります。  
印刷中は右のように表示が変わりません。

インサツ チュウ A 4  
C 1 タテ

- データがすべて印刷されると、印刷は自動的に終了し、表示が右のようになります。  
印刷された用紙は、印刷面を下にして排紙トレイに排出されます。

インサツ カノウ A 4  
C 1 タテ



- ・大量に印刷する場合には印刷済みの用紙は早めに排紙トレイから取り除いてください。
- ・OHP用紙／ラベル紙に印刷している場合には、一枚印刷されるごとに排紙トレイから用紙を取り除いてください。印刷された用紙が重なると、印刷した文字やイメージが写ったり、静電気によって用紙がきちんと重ならず、紙詰まりの原因になります。

## 印刷を中断するには

印刷を一時中断したり、再開するには、次のように操作します。

印刷を中断するだけでは、印刷を取り消すことはできません。印刷を取り消すには「リセット」(P.65)を行います。

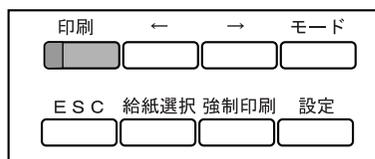
印刷を中断している間には、モード設定を行うことはできません。

### 操作の手順

- 1 中断したい時点で印刷スイッチを押します。

印刷可ランプが消えて、印刷不可状態になり、現在印刷中の用紙が排出されたところで印刷が中断します。

表示は右のようになります。



## 中断した印刷を再開するには

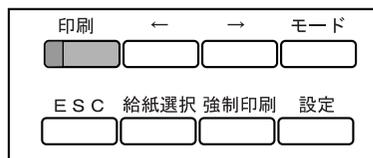
印刷を再開するには、次のように操作します。

### 操作の手順

- 1 中断状態で、印刷スイッチを押します。

表示が右のようになり、印刷が再開されます。

ご使用になっているソフトウェアによっては、プリンターが印刷不可状態になると、データをプリンターに送ることを中断して待機するものがあります。その場合には、プリンターの印刷を再開したあと、ソフトウェアからのデータの送信を再開してください。



## 残ったデータを強制的に印刷するには

データ有ランプが点灯し、「データマチ」が表示されているときには、プリンター内にまだ印刷されていないデータが残っています。

強制印刷スイッチを使って、このようなデータを強制的に印刷することができます。

MEMO

データ有ランプが点灯していない（データが残っていない）状態や、点滅している（印刷命令が途中で途切れている）状態で強制印刷スイッチを使うと、「インサツサレル データハ アリマセン」と表示されるだけです。

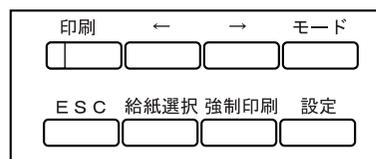
### 操作の手順

- 1 データ有ランプが点灯していることを確認します。

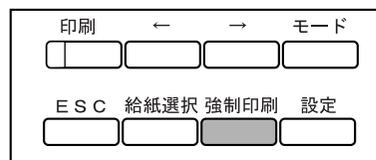


データマチ A 4  
C 1 タテ

- 2 印刷可ランプが消えていることを確認します。  
印刷可ランプが点灯している場合には、印刷スイッチを押して消灯し、印刷不可状態にします。



- 3 強制印刷スイッチを押します。  
プリンター内に残っているデータが印刷されます。  
データがすべて印刷されると、データ有ランプが消えます。





# 知っておきたい印刷操作

ここでは、詰まった用紙の取り除きかたや、EPカートリッジの交換など、プリンターをお使いになるうえで必ず知っておいていただきたい手順について説明します。

## 詰まった用紙を取り除く

プリンター内部で紙詰まりが起きると、点検ランプが点灯し、表示部にメッセージが表示されます。

このような場合には、以降で説明する手順にしたがって、詰まった用紙を取り除いてください。

用紙の詰まった場所によって、表示されるメッセージが異なります。

「カミヅマリ キュウシブ ヨウシヲ トリダシテクダサイ」

給紙部からEPカートリッジまでの間で紙詰まりが起きています。使用している給紙部（給紙カセットまたは前面給紙トレイ）や、プリンター内部（給紙部からEPカートリッジ間）を点検し、詰まった用紙を取り除きます。

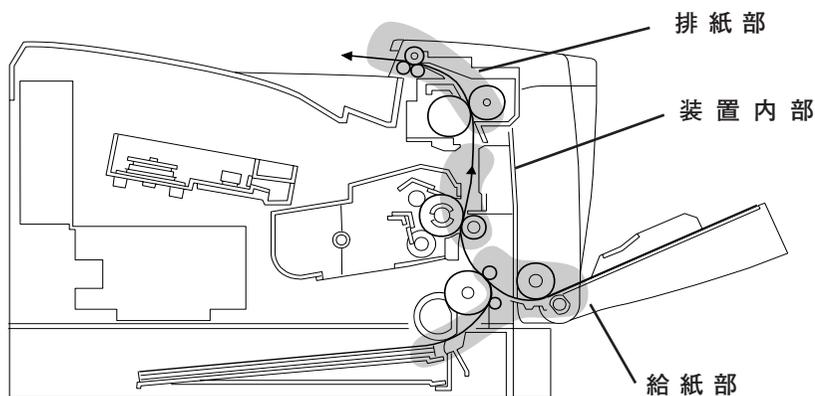
「カミヅマリ ソウチナイブ ヨウシヲ トリダシテクダサイ」

給紙部から排紙口までの間で紙詰まりが起きています。プリンター内部（給紙カセットまたは前面給紙トレイから排紙口間）を点検し、詰まった用紙を取り除きます。

「カミヅマリ ハイシブ ヨウシヲ トリダシテクダサイ」

排紙口付近で紙詰まりが起きています。排紙口付近を点検し、詰まった用紙を取り除きます。またこの場合は、装置内部でも紙詰まりを起こしている可能性がありますので、装置内部も同時に点検し詰まった用紙があれば取り除きます。

## 紙詰まりの起こる場所



なお、紙詰まりを防ぐには、次の点に留意してください。

- プリンターは水平に設置してください。
- 適切な用紙を使用してください。特に、プリンターですでに印刷した紙は、紙詰まりや故障の原因となることがありますので使用しないでください。

「付録A 用紙について」(P.196)を参照してください。

- OHPフィルム、ラベル紙は1枚ずつセットしてください。
- ハガキは、セットする前によくさばいてください。
- 給紙カセットや前面給紙トレイに用紙をセットする際、正しくセットしてください。

## 「カミツ” マリ キュウシフ” 」と表示された場合

「カミツマリ キュウシフ ヨウシヲ トリダシテクダサイ」と表示された場合には、給紙部からEPカートリッジまでの間で用紙が詰まっています。次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

カミツ” マリ キュウシフ”  
ヨウシヲ トリタ” シテクタ” サイ

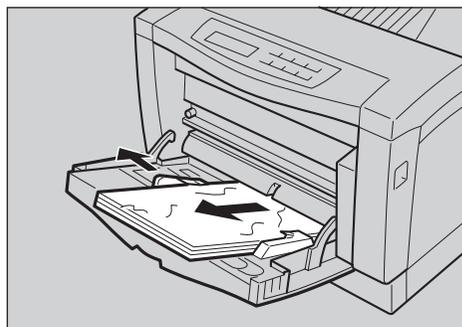


**注意**

印刷直後は定着器が非常に高温になっていますので手を触れないでください。やけどの原因となります。

### 操作の手順

- 1 前面給紙トレイから給紙していた場合には、前面給紙トレイにセットされている用紙を取り出します。  
前面給紙トレイの奥（用紙の差し込み口付近）を点検し、詰まった用紙があった場合は、取り除きます。  
用紙を破らないように気をつけて、矢印の方向へゆっくりと引き抜きます。



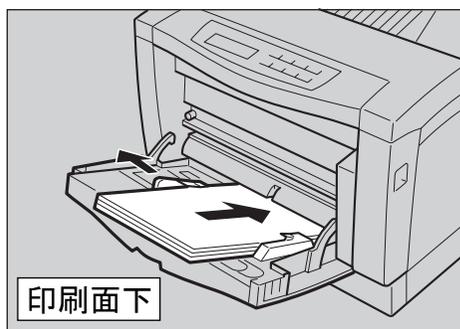
- 2 前面給紙トレイへ用紙をセットします。

### ⚠ 注意

給紙カセットは急激に引き出さないでください。給紙トレイが落下して、けがの原因となります。

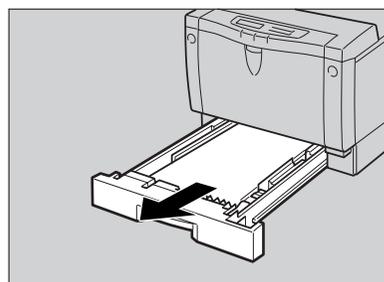
### MEMO

別売の500枚給紙ユニットを装着の場合は、3～6の手順に従って、500枚給紙ユニットの給紙カセットの用紙詰まりを解除してください。

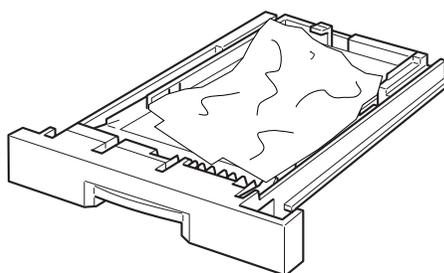


- 3 給紙カセットから給紙していた場合には、給紙カセットをとりはずします。

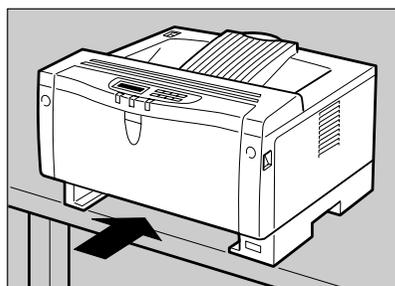
カセット中央にある取っ手を片手で軽く持ち上げながらプリンターから引き抜きます。



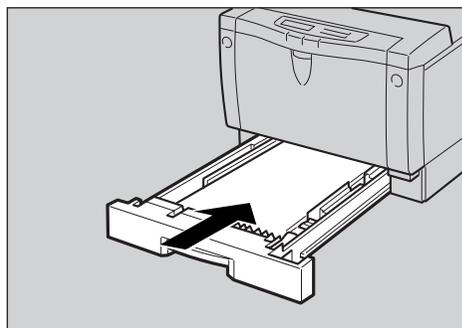
- 4 給紙カセット内にシワになっている用紙がある場合には取り除きます。



- 5 プリンターの下を点検します。プリンターの下に紙が残っている場合は、取り除きます。

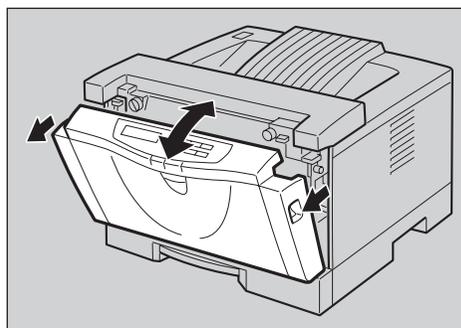


- 6 給紙カセットをプリンターの奥に突き当たるまで押し込みます。奥までしっかり押し込まれていることを確認してください。



- 7 前面カバーを一度開けて、閉じます。

- ・前面カバーが確実にロックされていることを確認してください。完全にロックされていないと、印刷不良が発生することがあります。前面カバーが閉じないときは、EPカートリッジを一度完全に取出してから、もう一度奥まで挿入し、閉め直してください。
- ・給紙カセットや前面給紙トレイでの紙詰まりの場合でも、前面カバーを一度開けないと紙詰まり状態は解除されません。
- ・次に印刷された用紙が汚れる場合がありますが、数枚印刷すると汚れはつかなくなります。



- 8 印刷可能状態になります。  
エラーとなったページの印刷が行われます。

インサツ カノウ

A 4

C 1

タテ

印刷可能状態にならない場合は、詰まった紙が完全に取り除かれていません。再度、手順1からチェックしてください。



何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。

- EPカートリッジが正しくセットされていない。
- フリクションパッドや給紙コロが汚れている。  
「フリクションパッドを清掃する」  
「給紙コロを清掃する」
- 500枚給紙カセットの用紙サイズダイヤルのセッテイと、セットした用紙のサイズ、方向が合っていない。

## 「カミヅマリ ソウチナイブ」と表示された場合

「カミヅマリ ソウチナイブ ヨウシヲ トリダシテクダサイ」と表示された場合には、給紙部から排紙口までの間に用紙が詰まっています。

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

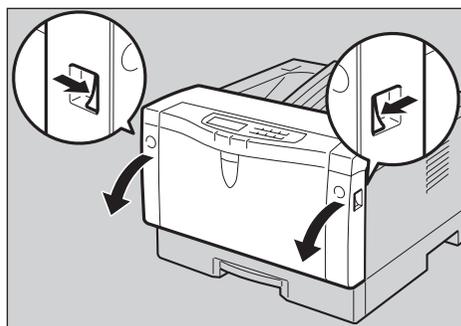
カミヅマリ ソウチナイブ  
ヨウシヲ トリダシテクダサイ

### ⚠ 注意

印刷直後は定着器が非常に高温になっていますので手を触れないでください。やけどの原因となります。

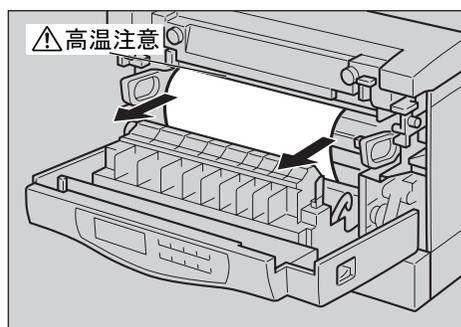
### 操作の手順

- 1 両側面の前面カバーオープンレバーを引いて前面カバーを開けます。

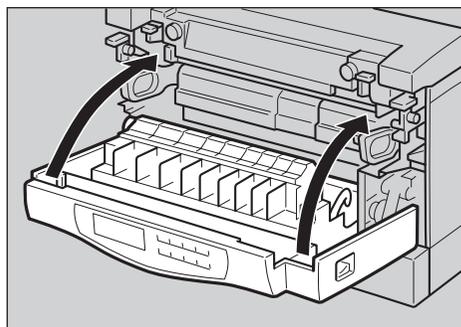


- ・プリンター内部の他の部品に手を触れないでください。
- ・EPカートリッジ保護のため、プリンター内部に直射日光などの強い光を当てないでください。

- 2 トナーが手に付着しないように、用紙の両端を持って内部からつまった用紙を取り除きます。



### 3 前面カバーを閉めます。



### 4 印刷可能状態になります。 エラーとなったページの印刷が行われます。

インサツ	カノウ	A 4
	C 1	タテ

印刷可能状態にならない場合は、詰まった紙が完全に取り除かれていません。再度、手順1からチェックしてください。



何度も用紙が詰まるときは、以下の原因が考えられます。

- EPカートリッジが正しくセットされていない。
- フリクションパッドや給紙コロが汚れている。  
「フリクションパッドを清掃する」  
「給紙コロを清掃する」
- 500枚給紙カセットの用紙サイズダイヤルのセッテイと、セットした用紙のサイズ、方向が合っていない。

## 「カミヅマリ ハイシブ」と表示された場合

「カミヅマリ ハイシブ ヨウシヨ トリダ シテクダサイ」と表示された場合には、排紙口付近で用紙が詰まっています。

必ず圧解除レバーを下ろしてから用紙を取り除いてください。圧解除レバーを下ろさないと用紙は取り除けません。

また、前面カバーを開けて内部に紙が見えるときは、内部から用紙を取り除いてください。排紙トレイ側から取り除くと、機械内部を汚す原因となります。

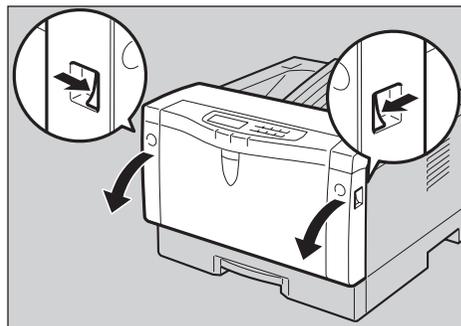
カミヅマリ ハイシブ  
ヨウシヨ トリダ シテクダサイ

### ⚠ 注意

印刷直後は定着器が非常に高温になっていますので手を触れないでください。やけどの原因となります。

### 操作の手順

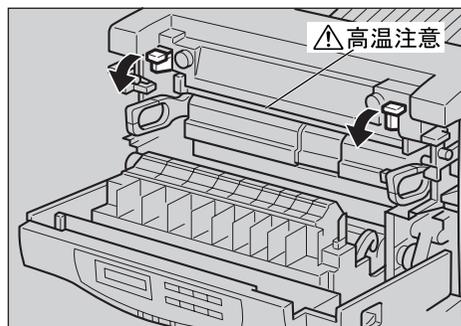
- 1 両側面の前面カバーオープンレバーを引いて前面カバーを開けます。



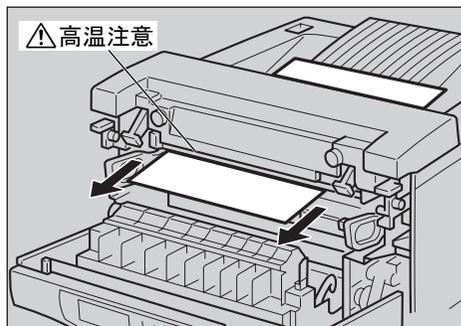
#### 重要

- ・プリンター内部の他の部品に手を触れないでください。
- ・EPカートリッジ保護のため、プリンター内部に直射日光などの強い光を当てないでください。

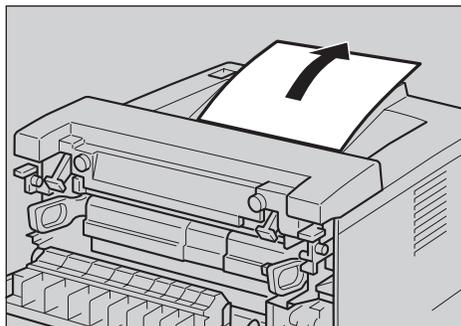
- 2 左右の圧解除レバー（水色）を下ろします。



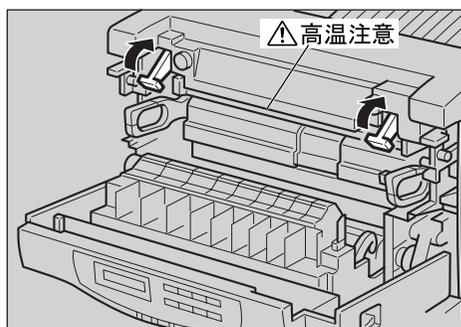
- 3 内部に用紙が見えるときは、トナーが手に付着しないように、両端を持って内部から用紙を取り除きます。



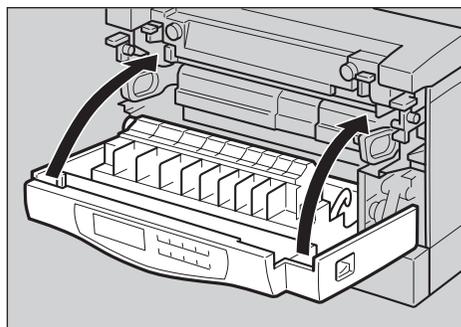
- 4 内部に用紙が見えないときは、排紙トレイ側から用紙を取り除きます。



- 5 左右の圧解除レバー（水色）を上げます。



## 6 前面カバーを閉めます。



## 7 印刷可能状態になります。 エラーとなったページの印刷が行われます。

インサツ	カノウ	A 4
	C 1	タテ

印刷可能状態にならない場合は、詰まった紙が完全に取り除かれていません。再度、手順1からチェックしてください。



何度も用紙が詰まるときは、以下の原因が考えられます。

- EPカートリッジが正しくセットされていない。
- フリクションパッドや給紙コロが汚れている。  
「フリクションパッドを清掃する」  
「給紙コロを清掃する」
- 500枚給紙カセットの用紙サイズダイヤルのセッテイと、セットした用紙のサイズ、方向が合っていない。

# EPカートリッジを交換する

点検ランプが点灯し、「EPカートリッジ コウカン」と表示部に表示されたら、次の手順で新しいEPカートリッジ（別売）に交換してください。

EPカートリッジ” コウカン A4  
C1 タテ

EPカートリッジの購入についての説明が「付録B サプライ品・オプション製品の紹介」にあります。参照してください。

EPカートリッジ(オプション)1本で、A4用紙約7500ページの印刷が可能です(用紙表面の約5%に黒く印字された部分があり、濃度設定が工場出荷値の場合)。同梱品は、同条件で3000ページの印刷が可能です。

## ⚠ 注意

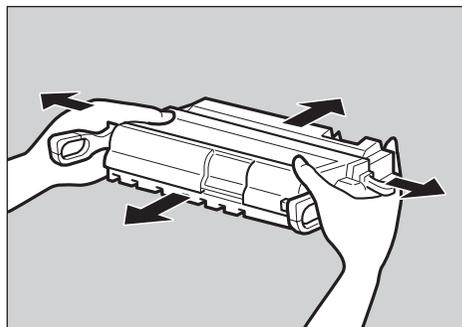
印刷直後は定着器が非常に高温になっていますので手を触れないでください。やけどの原因となります。

## はじめてEPカートリッジ交換のメッセージが表示された場合

はじめてメッセージが表示された状態ならば、カートリッジを交換しなくても、しばらく印刷できます。

なおこの場合、トナー残量が少ないため、印刷途中から印刷が薄くなっていくことがあるのでご注意ください。

右の図のように、カートリッジを取り出して、左右をゆっくりと交互に上下させながら7~8回振り、再度セットして、残ったトナーを使用してください。



この操作を行っても、まだ印刷が薄くなる場合は、カートリッジを交換してください。

## ⚠ 危険

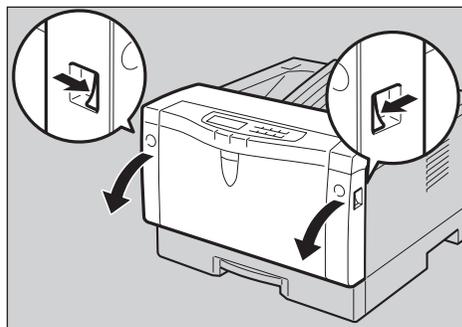
- ・EPカートリッジは絶対に火中に投げないでください。カートリッジ内に残留しているトナーの粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
- ・EPカートリッジの廃棄に関しては地方条例に従って廃棄してください。廃棄する場合は、必ず不燃物として処理して下さい。
- ・本製品を廃棄する場合は、必ずEPカートリッジを取りはずして、本体とは別に処理してください。



- ・前面カバーを開けたまま長時間放置しないでください。
- ・サプライ品でご購入いただいたEPカートリッジは袋に入っています。プリンターにセットするまで袋から取り出さないでください。また、袋より取り出したら、できるだけ早く（5分以内）プリンターにセットしてください。
- ・直射日光などの強い光（1500ルクス以上）には絶対に当てないでください。
- ・EEPカートリッジの取り付け作業は、できるだけ5分以内で作業を終了してください。
- ・ドラム・シャッターにより、EPカートリッジ内の感光体（ドラム）が保護されていますが、感光体（ドラム）表面には絶対に手を触れないでください。
- ・EPカートリッジは立てたり、裏返しにして置かないでください。
- ・カートリッジは、取っ手を持つようにし、それ以外のところは触れないようにしてください。
- ・EPカートリッジは、IBM純正品をご使用ください。純正品以外では、良好な印刷が行えないばかりでなく、プリンターの故障の原因となります。純正品以外のカートリッジでの障害に関しましては、保証の対象外となりますので使用しないでください。
- ・トナーは無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗ってください。
- ・トナー・シールを抜き取らないで使用すると故障の原因になります。

## 操作の手順

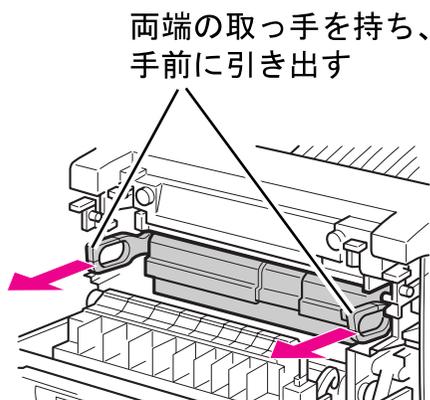
- 1 両側面の前面カバーオープンレバーを引いて前面カバーを開けます。



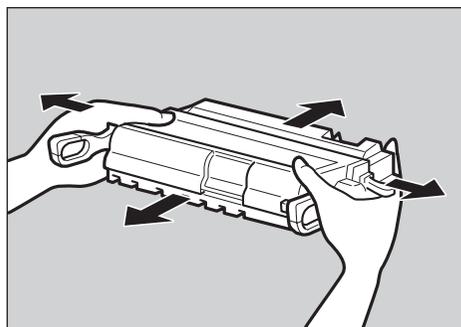
- 2 両端の取っ手を持ち、EPカートリッジを取り出します。



- ・プリンター内部の他の部品に手を触れないでください。

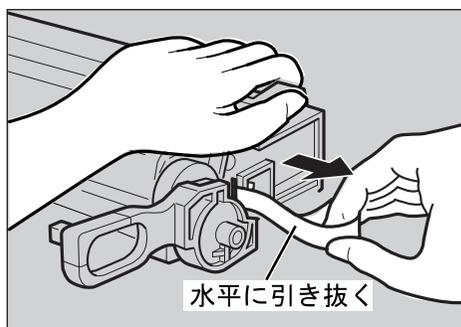


- 3 新しいEPカートリッジを梱包から取り出し、左右をゆっくり交互に上下させながら、7～8回振ります。



トナーの状態が均一でないと、印字品質が低下することがあります。また、よく振らないとプリンターの起動時に異常音やEPカートリッジ内部の破損が生じることがあります。

- 4 EPカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシールを水平に引き抜きます。



トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。

トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。

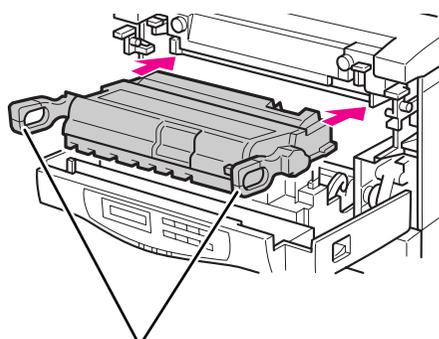
手や衣服を汚さないよう注意してください。

トナーシールを引き抜いた直後は、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えないようにしてください。

## 5 両端の取っ手を持ちEPカートリッジを内部に押し込みます。

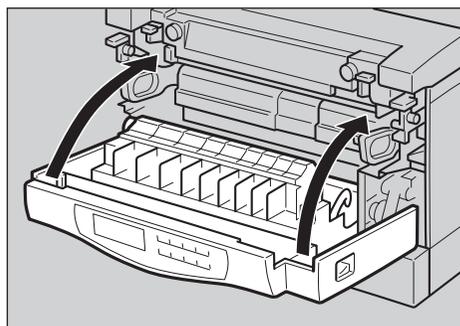


EPカートリッジが奥まで正しく入っていないと、前面カバーが閉まりません。そのときはEPカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。



両端の取っ手を持ち、内部に押し込む

## 6 前面カバーを閉めます。



# 掃除

紙詰まりが頻繁に起きる場合は、フリクションパッドと給紙コ口を掃除をしてください。

## フリクションパッドを掃除する

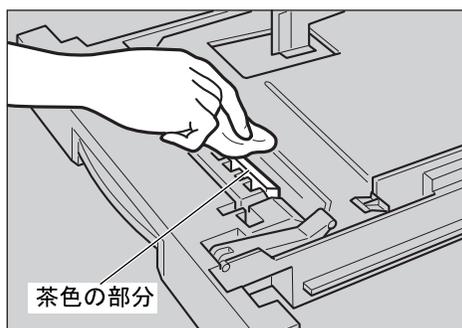
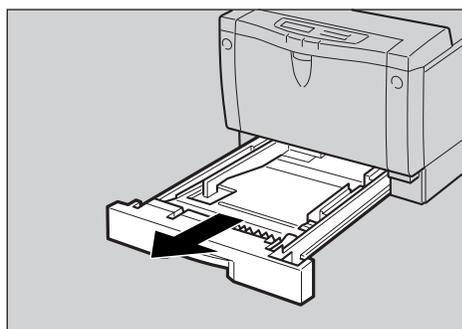
標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が重送されたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを掃除します。

### ⚠ 注意

給紙カセットは急激に引き出さないでください。給紙トレイが落下して、けがの原因となります。

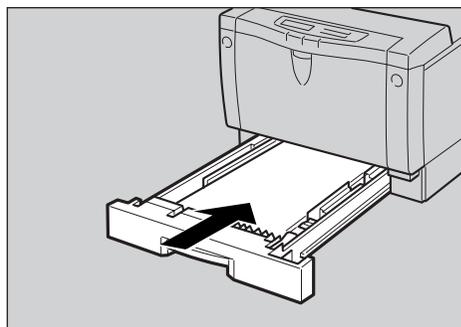
### 操作の手順

- 1 給紙トレイを引き抜き、水平な所に置きます。
- 2 用紙が入っているときは取り出します。
- 3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッド（茶色の部分）を拭きます。



**重要** アルコールや洗剤などは使わないでください。

- 4 用紙をセットしてから、給紙カセットを差込み、奥まで押し込みます。



別売の500枚給紙カセットを取り付けているときは、本体のフリクションパッドと同じように掃除してください。

## 給紙コ口を掃除する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コ口が汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コ口を掃除します。

### ⚠ 注意

給紙カセットは急激に引き出さないでください。給紙トレイが落下して、けがの原因となります。

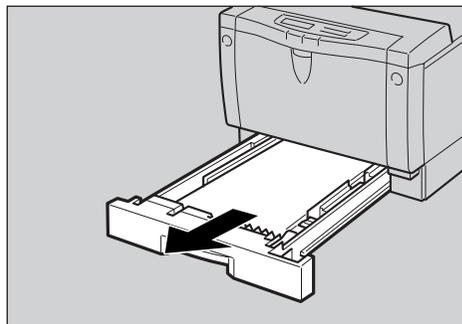
機械は約13Kgあります。機械を移動するときは、両側面の中央部分に有る取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落したりすると、けがの原因になります。長距離を移動するときは、販売店に相談してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

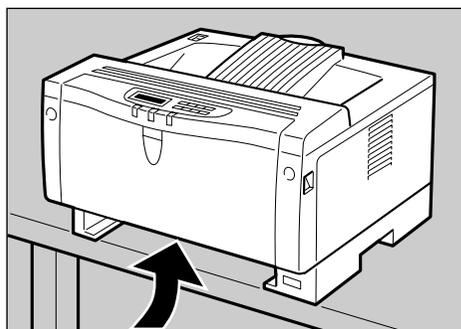
電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### 操作の手順

- 1 本体の電源を切ります。
- 2 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 給紙カセットを本体から引き抜きます。



- 4 プリンター本体を、机の端に移動させます。  
プリンター本体の底を下から見上げてください。

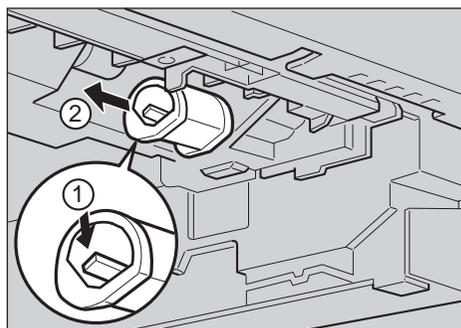


## ⚠ 注意

ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

別売の500枚給紙ユニットを取り付けているときは、プリンター本体だけを移動させてください。また、プリンター本体を持ち上げるとき、500枚給紙ユニットから確実に離れていることを確認してください。

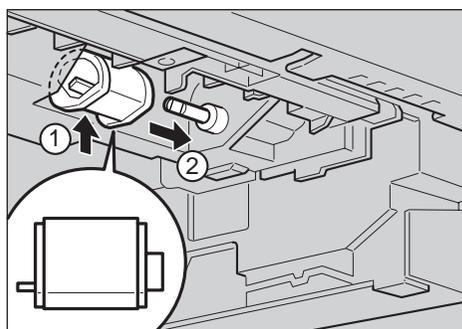
- 5 ストッパーをつまみ①、そのまま給紙コロを左側に引き抜きます②。



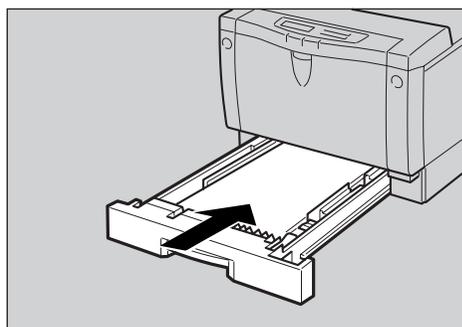
- 6 水でぬらし固く絞った布で、給紙コロのゴムの部分を拭きます。

**重要** アルコールや洗剤などは使わないでください。

- 7 給紙コロの丸い部分を上にしてシャフトに差し込み①、カチッと音がするまで右側にスライドさせます②。



- 8 本体を設置場所に戻し、給紙カセットを本体にセットします。別売の500枚給紙ユニットを取り付ける場合は、500枚給紙ユニットを先ず設置場所に戻し、その後本体を取り付けてください。詳しくは「付録D 500枚給紙ユニットの装着」(P.206)を参照してください。



- 9 プリンター・ケーブルを接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 10 本機の電源を入れます。

